

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

令和2年7月 / 日

越前市議会

議長 三田村 輝士 殿

議員氏名 三田村 輝士 印



下記のとおり報告します。

日 程 令和2年4月1日(水曜日)～ 月 日(曜日)

活動先

活動目的 議会の活動内容を市民に報告するため

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

三田村てるしだより第65号

印刷業者 伊部印刷

支払金額 61,600円

配布先 市内各所

配布枚数 3,800部

たより内容 別紙のとおり

三田村てるしょだより

No.65 2020.4発行 〒915-0031 越前市余川町31-11 電話27-1837

3月定例議会は2月20日から3月19日までの29日間にわたつて開催され、議案に対する質疑や一般質問をはじめ各常任委員会で審議が行われました。

議会初日（2月20日）には、新議場のグランドオープンを記念して、本会議開会前に越前万歳保存会の皆さん方に越前万歳を披露していただきました。越前万歳は1,500年の歴史があり日本三大万歳にも位置付けられていて、平成7年には国の重要無形民俗文化財に指定されています。

新たな議場の始まりにふさわしい公演となり、多くの市民にご来場いただき傍聴席は満席になりました。

また「みんなの心をつなぐ手話言語条例（案）」が提案されたことから、提案理由の説明には手話通訳をお願いしました。

議会最終日（3月19日）の最初に「みんなの心をつなぐ手話言語条例」を議題とし、傍聴席が満席となるほど注目される中、全議員が手話で賛成を表明し、全会一致で可決しました。（別記）

その他、令和2年度一般会計当初予算や令和元年度一般会計補正予算、国民健康保険税率を改正するための「国民健康保険税条例」の「国民健康保険税条例の一部改正」など、瓜生産業団地造成事業の清算に伴う「特別会計条例の廃止」及び「子ども医療費の助成に関する条例等の一部改正」など、26議案の採決が行われ賛成多数で可決しました。



1月15日に新議場を使って初めての議会（臨時）を開催しました。開会に先立ち私は奈良市長が手話を織り交ぜて新年の挨拶を行いました。

手話を使った挨拶は3月定例議会に向けて提案が検討されている「みんなの心をつなぐ手話言語条例」の制定に向けて機運を高めようとしたものです。



3月定例議会

1月臨時議会における

令和2年度 当初予算

令和2年度一般会計当初予算は351億2,100万円で、本庁舎建設事業がピークを越えたことや防災行政無線デジタル化工事が終了したことが要因で、前年比4.1%の減となっています。

歳入では普通交付税の増加が見込まれる中、市税においては新築家屋や償却資産の増加により固定資産税の増が見込まれています。しかし、米中貿易摩擦の影響による企業業績の停滞及び税率改正の影響による法人市民税の大幅な減が見込まれ、前年度に続き市税全体では減収が見込まれ、昨年比5.5%減の123億5千万円となっています。

特別会計と企業会計を含めた総予算額の合計は610億8,200万円で前年比1.9%の増です。
(百万円)

会計別	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	増減額	増減率(%)
一般会計	35,121	36,614	△1,493	△ 4.1
特別会計	16,907	19,997	△3,090	△15.4
企業会計	9,054	3,311	5,743	173.4
計	61,082	59,922	1,160	1.9

新型コロナウイルスに関する相談窓口

- 感染症の症状に関することは、
帰国者・接触者相談センターへ
県丹南健康福祉センター
(☎51-0034・FAX 51-7804
メール hoken-yobo@pref.fukui.lg.jp)
- 生活や他の家族の預かり先や
介護等に関することは
市健康増進課へ
(毎日 8:30 ~ 17:15 ☎24-2221)
- 家庭内の看護の不安や
ストレスに関すること

給付金等に関すること

- 特別定額給付金(一人10万円)については特別定額給付金支給チームへ
(当面: ☎22-3000、☎080-3742-3001)
総務省コールセンター(☎03-5638-5855)
- 子ども子育て世帯への給付金(一人3万円)について
市子ども福祉課(☎22-3006)
- 特別障がい者世帯等への給付金(一人2万円)について
社会福祉課(☎22-3004-22-1020)
- コロナに負けない事業所等応援事業(1者10万円)について
市産業政策課(☎22-2047)
- 県の休業等要請にかかる協力金について
福井県緊急事態措置コールセンター(☎0776-20-0766)
- 県民向けマスク購入あっせんについて
福井県マスクプロジェクトセンター(☎0776-20-0749)

- 国及び県の経済対策に上積み、横出しした手厚く充分な経済対策を行うこと。特に中小企業や小規模事業者、さらには子どもやひとり親家庭に対する支援に配慮すること。
- 市民の感染率が高いことから、危機感をもつて必要な対策を迅速に講じること。
- 児童虐待やDV被害が起こらないよう万全の対応を取ること。
- 市備蓄用マスクを必要に応じて躊躇なく医療機関や福祉施設等に配布すること。
- 感染症対策関連の情報をHPに一元化し、わかりやすく市民に情報発信すること。HPを見ることのできない市民に対しても適切に情報発信を行うこと。
- 外国人市民に対し的確に情報発信を行うこと。
- 感染者、濃厚接触者等の情報は慎重に取り扱うとともに、差別や偏見などの人権侵害が発生することがないよう取り計らうこと。
- 濃厚接触者が発生した家庭に対して、必要に応じて充分な支援を行うこと。
- 休校により在宅の児童生徒に対する学力面、安全面での支援を充分に行うこと。
- 市民生活を支える基盤の市役所が機能停止することのないよう、職員のリスクマネジメントの徹底を図ること。
- 個々の議員からの情報提供や提案、要望は議会が集約するので、誠意をもって回答すること。



市議会から市長に 感染症対策で申入れ

新型コロナウイルス感染拡大により市内でも多くの感染者、濃厚接触者が確認され、これに伴う外出自粛による市民の健康不安と経済的な損失、学校休校の長期化等、市民生活のあらゆる面において深刻な影響が発生していることから、市議会として強い危機感をもつて、4月17日に奈良市長に対して12項目の申入れを行い、文章での回答を求めました。

● 市民の感染率が高いことから、危機感をもつて必要な対策を迅速に講じること。

● 国及び県の経済対策に上積み、横出しした手厚く充分な経済対策を行うこと。特に中小企業や小規模事業者、さらには子どもやひとり親家庭に対する支援に配慮すること。

● 児童虐待やDV被害が起こらないよう万全の対応を取ること。

● 市備蓄用マスクを必要に応じて躊躇なく医療機関や福祉施設等に配布すること。

● 感染症対策関連の情報をHPに一元化し、わかりやすく市民に情報発信すること。HPを見ることのできない市民に対しても適切に情報発信を行うこと。

● 外国人市民に対し的確に情報発信を行うこと。

● 感染者、濃厚接触者等の情報は慎重に取り扱うとともに、差別や偏見などの人権侵害が発生することがないよう取り計らうこと。

● 濃厚接触者が発生した家庭に対して、必要に応じて充分な支援を行うこと。

● 休校により在宅の児童生徒に対する学力面、安全面での支援を充分に行うこと。

● 市民生活を支える基盤の市役所が機能停止することのないよう、職員のリスクマネジメントの徹底を図ること。

● 個々の議員からの情報提供や提案、要望は議会が集約するので、誠意をもって回答すること。

自治創想

(新型コロナウイルスに関して)

新型コロナウイルスの感染が急速に広がり、感染者や死者数は急激に増え続けています。

感染によって亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、闘病されている皆さまに心よりお見舞い申し上げます。また、医療の現場に関わっている方々に心から敬意を表します。

政府は1万人を超える感染者が発生する中、4月7日に緊急事態宣言を発令し、16日には対象地域を7都府県から全国に拡大しました。福井県も4月14日に県独自の緊急事態宣言を発令しました。

感染拡大が予断を許さない中、不要不急の外出や会合・会食の自粛徹底、3密(密閉、密集、密接)を控える行動が強く求められ、卒業式や入学式をはじめ様々な伝統行事、イベント、各種団体の総会等が縮小及び延期、中止となっています。

学校の休校に加え保育園の登園の自粛や休園に、仕事を休めない保護者は不安を募らせています。子ども達も学校に行けないばかりか、将来への不安、友達と会えない、遊べない心の負担が大きくなっています。子ども達も学校に行けないばかりか、将来的に会えない心配です。

児童虐待、DV被害が心配です。

外出抑制により小売業やサービス業、飲食業など小規模事業者の売り上げが激減し、事業縮小や休業を余儀なくされるケースも相次いでいます。経済活動が抑制され、工場が稼働停止や減産に追い込まれ中、企業の業績悪化などで解雇や

● 大切な命と健康を守るために一人一人が危機感を持って行動することが重要です。とにかく今が正念

用への影響も深刻です。

感染者の急増で地域医療を維持できるかどうか重大な危機に直面しています。

恐怖感との闘いであり、現在は具体的な解決策は見いだせていません。

感染症拡大の終息には、ワクチンや特効薬、抗体検査の専用キットの開発が不可欠です。

市民生活が一変する中で、企業によるテレワークやオンラインによる会議システムは加速しました。休校が長引く中、教育現場ではオンライン授業が始まり、医療におけるオンライン診療も解禁になる等、新しい社会変革が始まっています。

市内では3月27日に2人の感染者が確認されて以降、4月22日までに18人が発症しました。人口10万人当たりの発症率は2.1.7人と突出して高く推移していますが、4月8日が確認されて以降、4月22日までに18人が発症しました。人口10万人当たりの発症率は2.1.7人と突出して高く推移していますが、4月8日からは脱したように思いますが、4月8日以降の発症者は少なく、危機的状況

一日も早い終息を願いたいところですが、引き続き感染予防を徹底するために毎日、検温や体温チェックを行い体調の変化を早く察知できるように心がけましょう。異変があれば無理をせずにかかりつけ医や相談窓口に相談しましよう。

大切な命と健康を守るために一人一人が危機感を持って行動することが重要です。とにかく今が正念

3~3

3~4

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

令和2年9月25日

越前市議会

議長 三田村 輝士 殿

議員氏名 三田村 載士 

下記のとおり報告します。

日 程 令和2年9月25日(金曜日)～ 月 日(曜日)

活動先

活動目的 議会の活動内容を市民に報告するため

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

三田村てるしだより第66号

印刷業者 伊部印刷

支払金額 60,500円

配布先 市内各所

配布枚数 3,800部

たより内容 別紙のとおり

三田村てるしだより

No.66 2020.8発行 〒915-0031 越前市余川町 31-11 電話27-1837

6月定例議会は6月11日から7月1日までの21日間にわたって開催され、議案に対する質疑や一般質問をはじめ各常任委員会で審議が行われました。

初日に議員提案による「議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例」及び「市議会政務活動費の交付に関する条例」の一部改正案（詳細は後述）を可決しました。

また、2割のプレミアム付きコロナに負けない地域応援商品券の発行事業の補正予算案について、初めて電子表决を行い、全員賛成により可決しました。

6月定例会の議会運営では、感染症拡大防止のために本会議等を縮小して開催しました。

議会最終日にも感染症対策として、国の第2次補正予算に合わせて、ひとり親世帯臨時特別給付金や観光誘客促進事業、タクシー事業者に対する支援などの補正予算案が提案され可決しました。

その他、紫式部公園休憩所藤波亭の再整備に伴う「紫式部と国府資料館設置及び管理条例」の制定などの条例案6件や、小・中学生一人一台のタブレット端末等の導入のための教育情報化推進事業など般議案など、25案を採択して終了しました。



電子表決の様子

6月定例議会

新型コロナウイルス感染症対策補正予算

越前市は2月18日に対策本部を設置し、マスクの配布や小・中学校対応、市税・料金の猶予などの感染症対策や専決を含めて第8次の令和2年度補正予算を編成し、次のような独自の感染症防止や市民生活・事業所支援を実施しています。

市議会としても市民の健康不安や経済的損失などによる市民生活の深刻な影響に強い危機感を抱き、子どもやひとり親家庭と中・小事業所への支援、児童虐待、DV被害への対応などの感染症対策を実施するよう市に申入れを行い、感染症予防対策が迅速に市民の手に届き、安心して暮らせるように政策を応援してきました。

- 子育て世帯への生活支援として高校3年生まで1人につき3万円の臨時特別給付金を支給。……………4億1,055万円
- 特別障がい者への生活支援として1人につき2万円の臨時特別給付金を支給。……………3,400万円
- コロナに負けない事業所応援補助金を創設し、中・小事業所の前向きな取り組みを支援。……………3,000万円
- 児童生徒や教職員、妊婦用のマスクや体温計等の購入。……………4,300万円
- 県の休業要請に協力した事業者に協力金を支給。……………6,000万円
- 児童扶養手当又はひとり親医療費受給家庭の高校2、3年生1人につき1万円を支給。……………1,600万円
- 福祉サービス事業所の感染症予防対策に1事業所10万円、通所サービスに訪問サービスを追加実施する事業所に1事業所5万円を支給。……………2,061万円
- 中・小店舗を対象に2割のプレミアム付きコロナに負けない地域応援商品券の発行。……………8,338万円
- タクシー事業者に1事業所30万円、車両1台2万円の緊急支援及び電気・ハイブリット車への更新に1台当たり40万円を補助。……………1,028万円
- 貸切バスの料金助成やタクシーチケット助成などで観光誘客を促進。……………1,500万円
- 学校施設の消毒作業委託や空調機器設置及びスポットクーラー・扇風機の整備。……………1,850万円
- アルバイト収入や保護者の収入減で支援の必要な学生を対象に奨学金の特別追加。
- 県経営安定資金の融資を利用した中小・小規模事業者に対し、3年間の全額利子補給。……………1,562万円

※累計額 97億7,715万円（市費6億3,529万円、国・県費88億909万円、地方創生臨時交付金3億3,277万円）

議会傍聴もケーブルテレビやインターネットでの傍聴を呼び掛け、傍聴席の人数を制限しました。資料や委員長報告などをタブレットに収納することで本会議の時間短縮につながりました。

コロナ禍における議会の対応

感染症の拡大が市民生活や事業者に深刻な影響を与える中、適切な議会運営が求められ、次の対策を講じました。

1回程度の換気を行いました。
一般質問は各会派の代表1名とし、感染者が個別に行政の各部署に現状を訴えて対策を求めるようなことになれば行政が混乱し停滞を招きかねないと考え、正副常任委員長会議を開催して情報の共有を図るとともに、議会の役割について意見交換を行い、意見や要望を議会に一元化することにしました。

会計別	補正前 (4月~7月)	補正額 (4月~7月)	補正後の額
一般会計	35,121	9,802	44,923
特別会計	16,907	6	16,913
企業会計	9,054	—	9,054
計	61,082	9,808	70,890

④ 新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書の採択

新型コロナウイルス感染症による被害は本市においても甚大で、市内では18名の感染者が確認され、またほか、市民生活のあらゆる面で、かつてない深刻な影響を受けていることから、6月議会最終日に次の内容の新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書を全会一致で採択し、国に提出しました。

決の時以外は足定数の11名を満たす人数に抑え交代して出席することとし、理事者の出席も必要最小限に抑え、1時間に分から15分間に短縮しました。

長に申し入れを行い文書による回答を求めました。

議員の意見・要望を一元化

各議員が個別に行政の各部署に現状を訴えて対策を求めるようなことになれば行政が混乱し停滞を招きかねないと考え、正副常任委員長会議を開催して情報の共有を図るとともに、議会の役割について意見交換を行い、意見や要望を議会に一元化することにしました。

集約した意見・要望は3回に分けて市議会を開催し、各常任委員の選任などを行いました。

7月29・30日の両日に組織(臨時)議会を開催し、各常任委員の選任などを行いました。

今回の組織議会では正・副議長選挙は行わず、継続しています。

今後も新体制の下、引き続き二院代表制の一翼を担う立場として議会基本条例の基本理念に基づき、市民にわかりやすく開かれた議会を目指すことをめざします。

北陸新幹線南越駅(仮称)の駅名候補を選定する委員会が5月から3回にわたり開催され、次の6候補を選定しました。

私も議会代表として選定委員となり議論に参加しました。

駅名選定にあたり選定方針を尊重し、議会提案を念頭に置きながら、丹南地域の新たな玄関口として住民に親しまれ全国の方々に分かりやすく簡潔で読みやすいことや、既存の武生駅との関係性が明確な駅名候補の選定に心がけました。

駅名は6候補を地元要望としてJR西日本に提案し、令和3年春にJR西日本が決定します。

7月組織議会を開催 (議長は継続)

北陸新幹線駅名の候補を選定

7月29・30日の両日に組織(臨時)議会を開催し、各常任委員の選任などを行いました。

今回の組織議会では正・副議長選挙は行わず、継続しています。

今後も新体制の下、引き続き二院代表制の一翼を担う立場として議会基本条例の基本理念に基づき、市民にわかりやすく開かれた議会を目指すことをめざします。

北陸新幹線南越駅(仮称)の駅名候補を選定する委員会が5月から3回にわたり開催され、次の6候補を選定しました。

私も議会代表として選定委員となり議論に参加しました。

駅名選定にあたり選定方針を尊重し、議会提案を念頭に置きながら、丹南地域の新たな玄関口として住民に親しまれ全国の方々に分かりやすく簡潔で読みやすいことや、既存の武生駅との関係性が明確な駅名候補の選定に心がけました。

駅名は6候補を地元要望としてJR西日本に提案し、令和3年春にJR西日本が決定します。

情報公開に関する裁判の報告

平成28年12月議会で佐々木哲夫議員(当時)が行った一般質問の一部と市長発言の一部、及び平成29年6月議会で佐々木議員(当時)及び小形議員が行つた発言の一部について、当時の議会運営委員会では、それぞれ不穏な発言として削除すべきとしました。

しかし、当該議員が削除を認めなかつたために、当時の議長が取り消すことを命じ、その発言は議会配布用の会議録には掲載されませんでした。

その後、佐々木議員(当時)及び形議員が取り消された発言の復活を求めて、取消命令の取り消しを求めた裁

判について、請求の放棄がなされたため、裁判は終了しました。(H30.8)

しかし、裁判終了に前後して、取り

この不開示処分について市民(3名)から取り消しを求めて、それぞれ訴状が提出され裁判となりました。

福井地裁は市議会定例会は公開され、ホームページには、本件各発言を含めて録画した動画が掲載されたこと

が認められるのであって、情報を開示することにより、議場の秩序維持を図る発言取消命令の趣旨が損なわれることは考えられない」ととして「不開示」却する地裁判決を支持するとの判断であつたため、最高裁に上告受理申立てをしましたが、令和2年6月に

「不受理決定」との判断がなされ、市議会は高裁に控訴しました。

この判決を受け市議会は、市民3名からの情報公開請求に基づき、削除された発言を開示しました。

詳細は市議会だより(9月号)及び、市議会ホームページ上に掲載しますので、ご覧ください。

今後は適切な情報公開に努めてまいります。

議会運営委員会

委員長 橋本登志
副委員長 砂田竜一

【議会活性化特別委員会】
委員長 前田修治
副委員長 吉村美幸

【産業建設委員会】
委員長 清水一徳
副委員長 中西昭雄

【公共交通対策特別委員会】
委員長 副委員長 吉村修治
副委員長 吉村美幸

公共交通対策特別委員会を設置

北陸新幹線の令和5年春の開業に向けて市内全区間で工事が進み、今年3月には市南越駅周辺まちづくり計

非核平和都市宣言 の啓発柱の再設置

平成元年（旧武生市議会）に決議された武生市を非核平和都市とする宣言を越前市も継承しています。

宣言を啓発する看板は、当初JR武生駅前に設置されましたが、その後武生中央公園内に移設され、公園の再整備に伴い老朽化した看板は撤去されました。この程、市民の衆目を集める場所として総合体育館（AW-I スポーツアリーナ）東側に設置されました。

引き続き、核兵器の廃絶と恒久平和の実現を求めていきます。



次世代リチウムイオン電池の製造 企業が本市に進出

次世代リチウムイオン電池（全樹脂電池）の研究、開発、製造、販売を行うAPB株式会社（親会社：三洋化成工業（株））が本市庄田町（元新星電機跡）に工場を誘致することになりました。



同社は、次世代リチウムイオン電池の世界初の商業化に向けて2021年秋の操業開始を予定し、全樹脂電池の設計、製造を行い、量産技術の確立を目指しています。

工場誘致に伴う雇用は20～30名程度を見込んでいるようです。

市民と議会の語る会を延期します

全市民を対象に開催する市民と議会の語る会を10月から11月にかけて、市内17地区を6ブロックに分けて開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染症拡大を防止するために当面延期します。



9月定例議会の日程が 決まりました

9月定例議会は9月1日から9月23日までの23日間の開催予定です。アクリル板を設置するなど、感染症拡大対策をしっかりと施しながら開催します。

感染症対策や新幹線南越駅（仮称）周辺まちづくり等が議論される見込みです。

傍聴席から議員や理事者の表情など全体が見渡せ、とても明るく臨場感あふれる議場です。

市民の皆さん議会傍聴をお待ちしています。

9月議会日程

9月1日	提案理由説明
9月4日	補正予算、決算の質疑
9月7～9日	一般質問
9月10～14日	常任委員会
9月15日	公共交通対策特別委員会
9月23日	議会最終日
9月25日	議会活性化特別委員会

政務活動費の報告

議員活動として令和元年度中に支出した政務活動費を報告します。

政務活動費は議員の調査・研究に必要な経費として、調査研究や研修、広報、広聴、住民相談、要請、陳情及び各種会議への参加等市政の課題や住民の意思を把握し、市政に反映させる活動に要する経費に対して、議員一人当たり月額6万円が交付されています。

活動に使った政務活動費は、活動報告書と領収書を添付した収支報告書を議長に提出し、議会事務局に保管されています。

市のホームページ（市HP→越前市議会→政務活動費→令和元年度）でも確認できます。市議会だより（9月号）に議員ごとに支出額、執行率、主な支出の内訳を掲載する予定です。

【収入】

項目	金額	備考
政務活動費	720,000円	@60,000円/月 H31.4月～R2.3月

【支出】

項目	金額	備考
調査研究費	50,400円	全国地方議員社会保障研修会 参加旅費
研修費	42,000円	全国地方議員社会保障研修会 参加費ほか
広報費	475,221円	広報紙（たより61～64号）印刷、郵便代ほか
広聴費	800円	市政報告会費用
資料作成費	129,339円	パソコン購入費及びタブレット端末通信費実費分ほか
資料購入費	22,240円	福祉新聞年間購読費
合計	720,000円	

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

令和2年11月2日

越前市議会

議長 三田村 輝士 殿

議員氏名 三田村 載士 印

下記のとおり報告します。

日 程 令和2年11月2日(月曜日)～ 月 日(曜日)

活動先

活動目的 議会の活動内容を市民に報告するため

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

三田村てるしだより第67号

印刷業者 伊部印刷

支払金額 61,600円

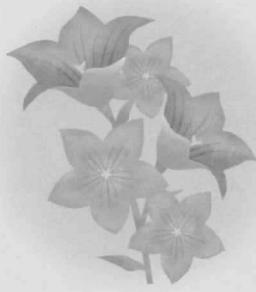
配布先 市内各所

配布枚数 3,900部

たより内容 別紙のとおり

三田村てるしだより

No.67 2020.10発行 〒915-0031 越前市余川町 31-11 電話27-1837



9月定例議会は9月1日から9月23日までの23日間にわたりて開催され、令和2年度一般会計補正予算をはじめ「ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正」などの13件の議案が提案され、議案に対する質疑や一般質問をはじめ各常任委員会で審議が行われました。ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正は、一人暮らしの寡婦が、県のひとり親家庭等医療費助成事業の助成対象外になることに伴い、本市においても一人暮らしの寡婦を医療費助成の対象外とするための改正です。

提案された決算認定案8件については決算特別委員会を設置し、閉会中に審査することになりました。

その他の議案は議会最終日に可決しました。

9月定例議会

9月 補正予算

主な補正予算の内訳

新型コロナウイルス感染症
対策関係補正予算の内訳専決
10月補正

一般会計の9月補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策費(7,265万円)や財政基盤を強化するための財政調整基金積立金(5億2千万円)など6億8,580万円が補正され、10月の補正(専決)額6,500万円と併せて補正後の総額は456億913万円になりました。

- ・南越駅周辺まちづくり事業として、再生可能エネルギーの活用に関する調査委託料及び岩内山視点場整備工事 1,491万円
- ・民間保育園での一時預かり事業の国基準改定に伴う委託料の増額 1,149万円
- ・地域の児童小遊園地遊具の修繕経費 1,409万円
- ・武生中央公園の広場整備及びアストロファイターの更新費など 2,000万円
- ・武生中央公園駐車場の誘導員の配置に伴う委託料の増額 140万円
- ・財政調整基金への積立金増額 5億2,007万円
- ・学校再開に伴う学習保障等に係る設備・備品の購入経費 1,991万円
- ・子どもの見守り体制強化のための経費 500万円
- ・福武線及び路線バスの安定運行のための経営支援 2,095万円
- ・市内への誘客のための貸切バスの料金助成や体験施設利用クーポン券発行・販売経費の追加 1,000万円
- ・Web会議システム構築費 356万円
- ・市庁舎1階窓口の分散配置対策費 131万円
- ・しきぶ温泉湯楽里の全面休業期間の固定経費に係る支援 308万円
- ・インフルエンザワクチン接種支援 3,000万円
- ・Go to Eat たべよっさ Echizen! キャンペーン 1,500万円
- ・コロナに負けない事業所等応援事業の追加 2,000万円

会計別	補正前	補正額	補正後の額	(単位：百万円)
一般会計	44,923	751	45,674	
特別会計	16,913	62	16,975	
企業会計	9,054	-	9,054	
計	70,890	813	71,703	

2つの特別委員会 が動き出す

三田村てるしたより

市議会の活性化を目指して3月定期会で設置した議会活性化特別委員会は、橋本委員長のもとで活動しています。

9月議会では、制定から10年目を迎えた議会基本条例の見直し及び「将来への羅針盤」である市総合計画（基本構想）の条例への位置づけを検討する「議会基本条例・総合計画検討チーム」と、災害発生時などの有事の際に議員が議会へ参集が困難な場合の委員会の開催方法などを検討する「オンライン会議チーム」に分けた議論を深めています。

また、7月臨時議会において設置した公共交通対策特別委員会も前田修治委員長のもとで活動を開始しました。

9月議会では、北陸新幹線開業に向けた課題（負担金、新幹線停車本数等）や並行在来線会社の運営、二次交通の確保、福武線の存続支援、高齢者の移動手段の確保、南越駅周辺のまちづくり等について説明を受けた後、新幹線高架橋の架設工事現場を視察しました。

今後は、富山県の並行在来線会社「あいの風とやま鉄道」支援等、高岡市の取り組みを学ぶためにオンラインによる視察を計画しています。

武生中央公園 大型遊具老朽化対策

武生中央公園に設置されている5つの大型遊具は、いずれも設置から30年から40年以上が経過し、老朽化が著しいことから早急な対策が求められています。

大型遊具を同規模で全て更新した場合7億2千万円の多額の経費がかかりことから、コウノトリ広場等の整備と大型遊具の部を更新することとし、総事業費4億円で公園の魅力向上を図ることになります。

来年度の第70回だけふ菊人形

アスレチック（植物）

トロファイター

の更新とコウノトリ広場のアスレチック（築山）を活用したアスレチック（植物）

再現）と里山エリア（築山）を活用して、コウノトリ広場の居置が整備されます。

さらに来年度から令和4年度にかけて、コウノトリ広場の居置が子どもたちと一緒に大海原を渡る姿をイメージした空間）と海エリア（コウノトリ

が子どもたちと一緒に大海原を渡る姿をイメージした空間）の

構築委託料と関連工事費として356万円が計上されました。

この費用は、災害発生時に対策本部として使用する市役所大会議室と議会の常任委員会で使用する第3委員会室にWeb会議のできる環境を整えるもので、Webカメラや音響設備などの整備を行います。

Web会議は社会的にも普及が急速に進んでおり、コロナ禍への対応だけではなく災害時に議員が参集できない場合など、アフターコロナにおいても効率的な議会手段のひとつとして活用されます。

オンライン会議を試行しつつ、条例・規則の改正に向けた課題整理を行って議論を深めています。

また、7月臨時議会において設置した公共交通対策特別委員会も前田修治委員長のもとで活動を開始しました。

9月議会では、北陸新幹線開業に向けた課題（負担金、新幹線停車本数等）や並行在来線会社の運営、二次交通の確保、福武線の存続支援、高齢者の移動手段の確保、南越駅周辺のまちづくり等について説明を受けた後、新幹線高架橋の架設工事現場を視察しました。

今後は、富山県の並行在来線会社「あいの風とやま鉄道」支援等、高岡市の取り組みを学ぶためにオンラインによる視察を計画しています。

武生中央公園 水泳場の再整備



アスレチック（塔）と大観覧車

整備を行い、ピープル広場のメリーゴーラウンド等の整備を行うことになりました。

大型遊具は、いずれも設置から30年から40年以上が経過し、老朽化が著しいことから早急な対策が求められています。

大型遊具を同規模で全て更新した場合7億2千万円の多額の経費がかかりことから、コウノトリ広場等の整備と大型遊具の部を更新することとし、総事業費4億円で公園の魅力向上を図ることになります。

来年度の第70回だけふ菊人形

アスレチック（植物）

トロファイター

の更新とコウノトリ広場のアスレチック（築山）を活用したアスレチック（植物）

再現）と里山エリア（築山）を活用して、コウノトリ広場の居置が整備されます。

さらに来年度から令和4年度にかけて、コウノトリ広場の居置が子どもたちと一緒に大海原を渡る姿をイメージした空間）と海エリア（コウノトリ

が子どもたちと一緒に大海原を渡る姿をイメージした空間）の

整備の工事が始まり、2022年3月、屋内水泳場として8レーン25mプールがリニューアルします。併せて、民間のスポーツジムや子どもの遊び場なども整備されます。

市は、現在のプール（50m・25m・幼児用）を除き、屋外に25mと幼児用プールの再整備を計画していましたが、市内小学校のプールが老朽化してきていることや、屋外型のプールの場合、近年の猛暑により運用日数が減少傾向にあることとを考慮し、広く民間事業者から意見、提案を求め、市場の調査を行い計画を見直しました。

今回の再整備では、市と民間事業者が連携するPark（パーク）-PFI（公募）制度を採用し、民間事業者が設置管理制度を採用し、民間事業者が助成

新ごみ施設が稼働



水泳場外観イメージ

【ごみの出し方が変わります】

新施設では、ごみ焼却時の熱回収による発電を行い、余剰電力は売電され、循環型社会形成に寄与する施設となっています。

令和3年度の発電は年間約900万kW/hを見込み、約1,000世帯分の電力使用量に相当する約420万kW/hの売電が計画されています。

新燃却炉は全連続燃焼ストーカ炉で処理能力は84t/日（42t/日×2炉）で、可燃物のみを焼却する施設です。受付と搬入ごみ管理は南越清掃組合が

新施設での稼働に伴い、従来は燃やせないゴミを入れていた汚れが付着し洗浄が困難なプラスチック製容器包装・ペットボトルは燃やせるごみに変更になります。

新施設では、ごみ焼却時の熱回収による発電を行い、余剰電力は売電され、循環型社会形成に寄与する施設となっています。

令和3年度の発電は年間約900万kW/hを見込み、約1,000世帯分の電力使用量に相当する約420万kW/hの売電が計画されています。

これまで分別回収されてきたビデオテープやカセットテープは、燃やせるごみとして収集し、新施設の熱回収による発電用の燃料として焼却されます。

オンライン委員会の開催を目指す

12月定例議会の日程が決まりました。

9月補正予算に、Web会議システム構築委託料と関連工事費として356万円が計上されました。

この費用は、災害発生時に対策本部と議会基本条例・総合計画検討チームと、災害発生時などの有事の際に議員が議会へ参集が困難な場合の委員会の開催方法などを検討する「オンライン会議チーム」に分けた議論を深めています。

オンライン会議チームは、機器の操作方法に慣れるためにオンライン会議を試行し、条例・規則の改正に向けて課題整理修会を開催して改訂に向けた素案づくりを行います。

また、7月臨時議会において設置した公共交通対策特別委員会も前田修治委員長のもとで活動を開始しました。

9月議会では、北陸新幹線開業に向けた課題（負担金、新幹線停車本数等）や並行在来線会社の運営、二次交通の確保、福武線の存続支援、高齢者の移動手段の確保、南越駅周辺のまちづくり等について説明を受けた後、新幹線高架橋の架設工事現場を視察しました。

今後は、富山県の並行在来線会社「あいの風とやま鉄道」支援等、高岡市の取り組みを学ぶためにオンラインによる視察を計画しています。

インフルエンザワクチン接種支援



オンライン会議風景

接種が始まっています。

11歳以上の方は個人負担2,000円で接種できるよう支援がありましたが、今年冬の新型コロナウイルスと季節性のインフルエンザの同時流行を予防するこ

と及び市民の予防接種の促進とインフルエンザの重症化リスクを軽減するために、市では国が推奨する対象者を拡大して、子どもと妊婦の予防接種費用を支援することになりました。

費用の3,000円は10月補正予算（専決）に計上されました。

12月議会日程
11月26日 提案理由説明
12月1日 代表質問
12月3日 質疑
12月4・7・8日 一般質問
12月9日～11日 常任委員会
12月17日 最終日

- ①妊婦（1回接種）
②生後6ヶ月～小学生（2回接種）
③中学校1年生～3年生（1回接種）

1回の接種に2,000円を上限に助成

助成期間

10月26日～令和3年1月31日

手続
医療機関で接種後、申請書に領収書を添付して市の窓口（2F健康増進課）に提出する後日、指定□座に振り込まれます。

オンライン会議システムの利用料金は、1万円で25%のプレミアムが付いた食事券（1万2,500円分）で、2万円まで購入でき、購入回数に制限はありません。

1月末まで県内のファミリーマートならどこでも購入でき、3月末が使用終了になります。

Go to Eat キャンペーン福井県プレミアム食事券は、1万円で25%のプレミアムが付いた食事券（1万2,500円分）で、Go to Eat キャンペーン「Echizen キャンペーン」が実施されます。

財政健全化 判断比率を公表

令和元年度の決算に係る財政健全化判断比率等が公表されました。国が地方自治体の財政破綻を未然に防ぐために実質赤字比率などの4つの指標を示し、そのいずれか一つでも早期健全化基準（黄信号）以上になつた場合は財政健全化計画を、財政再生基準（赤信号）以上になつた場合は財政再生計画を財政状況が悪化した原因の分析結果を踏まえて策定し、国、県に報告しなければなりません。

越前市の場合、いずれの会計も実質収支が黒字のため実質赤字比率及び連結実質赤字比率は発生していません。しかし、実質公債費比率は過去3カ年の平均で示され11.6%となり、前年度の11.3%より0.3%悪化し、3年連続の悪化となりました。公債費は借入れた地方債の元利償還費と一時借入金の利息の合計です。なお平成30年度の単年度比率は11.6%で、前年度の12%より0.4%改善しています。

また、将来負担比率は市の財政規模に対する借入金（地方債）など負債の割合を示すもので、12.6.2%となり、前年度の10.7.4%より18.8%悪化し、5年連続の悪化となりました。その要因は、新庁舎建設における合併特例債による地方債残高が約19.1億増、企業立地促進補助金による債務負担行為が約12.2億増、南越清掃組合の負担金が新ごみ処理施設の建設により約10.4億増となつたことなどが挙げられます。

実質公債費比率及び将来負担比率とも早期健全化基準（25%以上及び350%）を

以上)には達していないものの、県下9市の平均(H30.8.6%及び67.3%)を大きく上回っています。
議会の役割として、財政健全化判断比率の推移をしっかりと見極め、その原因を分析する等、チェック機能を果たさなければなりません。

()は前年度

【財政健全化基準と財政再生基準】

四つの指標	越前市の比率	早期健全化基準 (黄信号)	財政再生基準 (赤信号)	
実質赤字比率	— (黒字のため)	12.52%以上	20%以上	一般会計などに占める赤字の割合
連結実質赤字比率	— (黒字のため)	17.52%以上	30%以上	一般会計に国保や水道会計等を加えた赤字の割合
実質公債費比率	11.6% (11.3%)	25%以上	35%以上	収入に対する借金返済率
将来負担比率	126.2% (107.4%)	350%以上	—	公社等を含めた地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債比率

自治創想

新型コロナウイルスの 感染拡大で変わる社会

国内初の新型コロナウイルス感染者が本年1月に確認されてから約10ヶ月が経過した。感染者数は9万人にのぼり、県内では250人を超えた。今後もさらに増加する傾向にある。

政府は2月27日に感染者数が千人に満たない段階で専門家の意見を聞かずに、唐突に一斉休校を要請した。国民の生活は一変し様々な混乱が生じた。感染者数が4千人を超えた4月7日に一部の地域に緊急事態宣言を発令、16日には対象地域を全国に拡大し、5月25日に解除された。緊急事態宣言の発令とともに国民に行動の自粛を要請し、人々の行動は制限された。解除日の感染者数は21人/日だったが、6月に入ると1日の感染者数は3桁となり8月には1,500人を超える日もあった。

その後の感染症拡大防止の警報や行動指針は各自治体任せとなり、対応に追われる自治体も多かった。緊急事態措置の発令や経済活動の再開には様々な意見があると思うが、専門家の意見を前提に判断すべきと考える。

この間の行動自粛によって家庭や職場、教育、福祉、医療現場、更には行政の業務においてリモート化やテレワーク、オンライン化、分散化、自動化、省人化、ソーシャル・ディスタンスの確保（社会的距離）など「新しい社会様式」が求められた。

新しい気づきや価値観が登場した半面、これまで当たり前だと思われてきた常識が変わり市民生活に深刻な影響を与え、地域経済は急速に冷え込んで行つた。

教育現場では、オンライン授業の導入によってオンライン授業が実施できる学校とできない学校間で教育格差が生まれ、同じように医療格差や情報格差等、様々なところで格差が生じてきている。

懸念されるることは社会的弱者の声やニーズが見えにくく、聞こえにくくなり、弱者がさらに弱い立場に置かれることとなること。

自己防衛が過剰になりすぎると親しい関係でも人間関係が壊れる可能性もあり、果ては社会に分断を産み出すことにもなる。

感染症により人との間隔を開けることが求められているが、本当に人と人が分断されてしまうことは、感染症よりも恐ろしい。

まだまだ気を緩めることはできないが、感染症の拡大から学んだことや経験をチカラに変えて、新しい社会に向けて取り組まなければ元の社会に戻らないし、新しい社会も迎えられない。

時間をかけてでも、これまで良いことと認識されてきた人と人との緊密なコミュニケーションや中止された地域のイベント、伝統行事等、大切なことは元に戻していただきたい。

様式第4号（第5関係）

活動結果報告書

令和3年2月1日

越前市議会

議長 三田村 輝士 殿

議員氏名 三田村 輝士



下記のとおり報告します。

日 程 令和3年1月1日(金曜日)～ 月 日(曜日)

活動先

活動目的 議会の活動内容を市民に報告するため

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

三田村てるしだより第68号

印刷業者 伊部印刷

支払金額 61,600円

配 布 先 市内各所

配布枚数 3,900部

たより内容 別紙のとおり

三田村てるしだよい

No.68 2021.1発行 〒915-0031 越前市余川町 31-11 電話27-1837

さて、中国・武漢に始まつた新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に世界中に広がり、感染者数は累計で7000万人を超える感染症拡大に歯止めがかかるない状況です。国内においても第3波の11月下旬以降、1日の感染者数が2千人を上回るなど連日、過去最多を更新する事態となり、感染者数は20万人を超えて、医療現場は逼迫した状態が続いています。

新型コロナウイルスの感染症拡大による影響は皆様方の家庭や地域、職場に計り知れない影響があつたことと拝察し、心よりお見舞い申し上げます。

また、日々恐怖や不安を抱えながら治療や処置に対応し、地域医療を支えている医療従事者の皆様方のご尽力に心から感謝申し上げます。

さて、アメリカでは世界の先行きを左右する大統領選挙が行われ、バイデン氏が次期大統領に当選し、今後の日米関係が注目されます。

国内政治では、8月に安倍首相が辞任を表明し、菅政権が誕生しました。9月には衆参150人の国会議員が参加し、「自助や共助はどうにもならない『あなたのための政治』」を目指して

2021年の新春、皆様いかがお迎えでしょうか。
旧年中は皆様方に申は大きなご支援を
いただき厚くお礼申し上げます。お陰さまで一昨年9月に議長に就任し、早
く1年が経過しました。これも皆様方のご支援の賜物と心から厚くお礼申し上
げます。

2021年の新春、皆様いかがお迎えでしょうか。

や人口減少問題、定住化対策、新幹線や駅周辺整備などで議論を深めました。新型コロナウイルス感染症拡大によりされた我慢の1年でしたが、年末には小惑星「りゅうぐう」の砂や石の入た探査機「はやぶさ2」のカプセルが本に戻り、地球や生命の起源をひもくことにつながる研究に期待が寄せられる等、嬉しいニュースもありました。迎えた新年は奈良市政4期目の締めくくりの年となり、10月の市長選挙に奈良市長が5期目を目指すのか、新候補者が現れるのか注目されます。

市議会では新幹線南越駅の開業時の遅れや地元負担、財政問題などで設置した議会活性化特別委員会や公共交通対策特別委員会の議論を踏まえ、公共交通のあり方や議会基本条例の直し、オンライン視察研修などに取り組んでまいります。

引き続き、二元代表制の一翼を担立場として、市民の様々な生活課題の解決に向け、市民に信頼される議会運営にあたってまいります。

新型コロナウイルス感染症の収束は時間がかかりますが、くれぐれもご自愛ください。

新立憲民主党が発足しました。県内においても12月12日に旧立憲・国民・民の3党が合流し福井県連が結成されました。

一方、市議会ではアクリル板を設置するなど、議会開催に工夫を凝らしながら、新型コロナウイルス感染症対策や人口減少問題、定住化対策、新幹線など

新立憲民主党が発足しました。県内においても12月12日に旧立憲、国民、

で来年の
ご挨拶を



【主な補正予算の内訳】

- 小・中学校施設改修工事費（国高小・王子保小・一中の水銀灯のLED化、一中・三中・南越中のトイレの洋式化、二中グラウンド改修）に …… 3億1,170万円
 - 新公立認定こども園（別記）の設計委託料等に ……………… 3,700万円
 - しらやま西瓜の経営安定のための支援（土づくり、排水対策、技術向上対策、ハウス）に 350万円
 - 危険ブロック塀除去費用の補助（別記）に ……………… 140万円
 - 住宅取得支援事業補助金（居住誘導区域や中心市街地で住宅を新築する方）の追加に ……………… 3,300万円

【新型コロナウイルス感染症対策関連】

- 小・中学校の修学旅行への支援（県内宿泊代5,000円～1万円/1人）に…1,724万円
 - マイナンバーカード交付体制強化（マルチコピー機の導入、予約管理システム構築委託料）に係る経費に ………………1,436万円
 - 打撃を受けた越前和紙産地の支援（テクニカルアーカイブ（見本帳）の作成と和紙三館の指定管理料の追加）に ………………1,000万円
 - 市内への誘客のためのバス助成や体験施設利用クーポン券発行・販売経費の増額に ………………800万円
 - ひとり親世帯への給付金の支給（別記）に ………………3,482万円

【補正概要】

【補正摘要】		(単位：百万円)		
会計別		補正前	補正額	補正後の額
一般会計		45,674	421	46,095
特別会計		16,975	199	17,174
企業会計		9,054	75	9,129
計		71,703	695	72,398



今寿苑設置 12月議会

また、提案された議案に対する質疑や一般質問をはじめ各常任委員会で審議が行われ、「令和2年度一般会計補正予算」や「市防犯隊設置条例の廃止」、「市老人福祉センター管理条例の廃止」など22件の議案を可決しました。

お断わり

新年のごあいさつは、年賀状の発送をひかえ、「三田村てるしだより」をもつてごあいさつとさせていただきます。

この「議会報告だより」は、政務活動費を使って作成しています。

